令和2年 12月 現在

			決定内容			
No.	団体名	住所		活動概要	助成額	
1	特定非営利活動法人 鳥取県障害者就労事業振 興センター	鳥取県米子市	【衛生機器(除菌水生成装置)整備】	障がい者が共同で作業する「ワークコーポとっとり」において、作業機材・器具、作業台や手すり、ドアノブ等の除菌・洗浄を行うことにより、新型コロナウイルスの感染拡大防止に努めるとともに、ノロウイルス等の感染症予防対策にも有効である。 さらに、生成した除菌水を会員事業所へ配布することにより、障がい者が就労する作業所の衛生環境の改善に寄与する。。 ※電解水(次亜塩素酸水)	300,000	
2	こども食堂 寺子屋みらいこおげ	鳥取県鳥取市	業	非接触型体温計やアルコール消毒液等の衛生資材を整備することにより、 利用者やボランティアに対する感染予防対策の徹底を図る。 八頭郡郡家西小学校区を中心に、子どもを主とする地域住民に対し、食事 の提供や異世代交流の場を提供している。 また、地元の高校生が、ボランティアとして参加し、調理補助や会場の セッティング、子ども達との交流などを行っている。	100,000	
3	みんなの食堂 ゆるりん運営委員会	鳥取県東伯郡	業	新型コロナウイルス感染症の影響で、3月以降中断していたが、「3密」を避けるための対策を講じるとともに、衛生管理の徹底を図ることにより再開し、地域の支えあいによる居場所づくりに取り組む。 ・食事の場を室内から軒下に変更 ・非接触型体温計による健康チェック ・使い捨て食器の利用	100,000	
4	特定非営利活動法人西部ろうあ仲間サロン会	鳥取県米子市	【感染予防対策のための	マスクの着用は新型コロナウイルス感染症予防対策として有効であるが、口元が見えないことから聴覚障がい児・者、さらに障がいのある子どもや高齢者にとって、コミュニケーションが取りづらいという課題がある。このため、表情がわかる「透明マスク」を製作し教育機関や福祉施設等へ配布することにより、学校の先生や生徒、施設の職員や利用者に活用していただき、今後も続く予防対策の中にあっても豊かなコミュニケーションを可能とする。	100,000	
5	あがりみちこ食堂	鳥取県境港市	う	非接触型体温計やアルコール消毒液、マスクや手袋等の衛生資材を整備するとともに、使い捨て食器の利用により感染予防対策の徹底を図ったうえで活動を再開する。 市健康推進課やまつぼっくり事業所(障がい福祉サービス事業所)と連携し、上道公民館を拠点に幼児とその親を対象とし、工作などの遊びと昼食を一緒に食べて居場所づくりに取り組む。	100,000	
6	きりんのまち・愛プロ ジェクト	鳥取県鳥取市	事提供及び地域と連携し	【フードバンク事業】 新型コロナウイルスの感染拡大の影響により生活に困窮している世帯を対象に、食材の提供を行う。また、感染予防対策を徹底した上で、市内在住の学生を対象として、毎週一回の炊き出しによる食事支援を行う。 【生活相談事業】 8月から鳥取市と連携し、家庭・教育相談、就職相談など生活上の困りごと相談会を二か所において開催するとともに、食事の提供を行う。	100,000	
7	特定非営利活動法人 希望の星	鳥取県米子市	障がい児(者)の支援 【衛生機器設置(加湿空 気清浄機など)】	重度障がい者が利用する障がい福祉サービス事業所を運営しており、新型コロナウイルスへの感染による重症化が懸念されるため、以下の衛生機器を整備することにより、感染の早期発見、予防対策を講じる。 【非接触型体温計】 施設への送迎時における体温検知。 【加湿空気清浄機】 新型コロナウィルスへの感染を防ぐとともに、ノロウィルス等の感染予防、花粉やPM2.5予防対策にも寄与する。	270,000	
8	社会福祉法人琴浦町社会福祉協議会	鳥取県東伯郡	地域の居場所に対する支援 【感染予防対策のための 衛生機器の貸与】	非接触型体温計やアルコール消毒液を社協が一括して購入し、新型コロナウイルス感染症の影響により開催を見合わせている地域の子ども食堂に貸し出すことにより、感染予防対策の徹底を図り、早期の再開を支援する。	100,000	

No.	団体名	住所		決定内容	
140.	는 IT**[L	11/1	活動名称	活動概要	助成額
9	ほっとここ実行委員会	鳥取県倉吉市	こども食堂とみんなの居場所「ほっとここ」 【新型コロナウイルス感染予防対策】	【テラス設置】 コロナ禍で誰もが活動範囲の狭まる中、子ども達も夏休みに入り居場所づくり、学習支援、見守りを行うに当たり、感染予防(3密を避ける)の為の環境改善として、安心・安全を柱に、子ども達・家族・地域の人を一人でも多く受け入れることの出来る設備として、屋外(軒下)にテラスを設置する。 【非接触型体温計】 併せて、非接触体温計を購入し支援対象者の健康管理を徹底する。	300,000
10	特定非営利活動法人 西部ろうあ仲間サロン会	鳥取県米子市	【感染予防対策のための 「透明マスク」製作】	マスクの着用は新型コロナウイルス感染症予防対策として有効であるが、口元が見えないことから聴覚障がい児・者、さらに障がいのある子どもや高齢者にとって、コミュニケーションが取りづらいという課題がある。 このため、表情がわかる「透明マスク」を製作し教育機関や福祉施設等へ配布することにより、学校の先生や生徒、施設の職員や利用者に活用していただき、今後も続く予防対策の中にあっても豊かなコミュニケーションを可能とする。	100,000
11	おやこ食堂「おかえ り」・みんなの食堂「た だいま」	鳥取県米子市	おやこ食堂   おかえ り」・みんなの食堂「た だいま」における配食と 学習支援事業 【新型コロナウイルス感	社会的養護施設卒業生や少年院・刑務所からの出所者、中卒で働く不安定 な就労状況の人々を、社会福祉士、精神保健福祉士、看護師、臨床心理士、 保育士、教員、調理師、栄養士、美容師などの多様な専門職が支援してきたが、コロナ禍により臨時休校となった3月以降、活動の主体である子ども食 堂・地域食堂の開催が困難となった。 このため、中央共募をはじめとする各種助成制度を活用することにより、 飲食店の協力を得ながら配食をおこなってきた。 しかしながら、その助成にも期限があり12月以降の活動費が枯渇することから、本助成を活用しようとするものである。	300,000
12	N P O 法人 鳥取県障害者就労事業振 興センター	鳥取県米子市	【衛生機器(空気清浄 機)設置】	障がい者が共同で作業する「ワークコーポとっとり」において、新型コロナウイルスの感染防止、花粉やPM2.5、浮遊ウイルスなどの有害物質を除去するため、新たにに空気清浄機を設置する。 なお、細菌も除去できることから、ノロウイルス等の感染症予防対策にも有効である。	300,000
13	(社福)鳥取こども学園 「たちかわこどもクラ ブ」	鳥取県鳥取市	「たちかわこどもクラブ」における衛生対策事業 【新型コロナウイルス感染予防対策】	新型コロナウイルス感染症の影響で、3月以降中断していたが、「3密」を避けるための対策を講じるとともに、衛生管理の徹底を図ることにより再開する。 さらに、従来の学習支援のみでなく、子どもからお年寄りまで幅広く対象とすることにより、地域の支えあいによる居場所づくりに取り組む。・仕切り用アクリル板の設置・非接触型体温計による健康チェック・消毒液や空気清浄機の設置	250,000
14	みんなの食堂 ゆるりん運営委員会	鳥取県東伯郡	こども食堂・地域食堂事業	新型コロナウイルス感染症の影響で、3月以降中断していたが、県共同募金会の助成を受け、「3密」を避けるための対策を講じるとともに、衛生管理の徹底を図ることにより6月から再開し、毎月第4木曜日の夕方から地域の支えあいによる居場所づくりに取り組んでいる。 ・食材:3回分(11~1月) ・厨房調理靴、調理什器、使い捨て食器等 ・チラシ、消毒液、マスク等	120,000
15	特定非営利活動法人 一歩の会	鳥取県鳥取市	障がい児・者の支援	新型コロナウイルスやインフルエンザ等の感染予防を徹底するため、非接触型体温計及び加湿空気清浄機を整備する。 また、各種研修会等が「3密」を避けるためとしてリモートWeb方式で開催されることから、これらに参加するために必要となる機器を整備する。 ・非接触型体温計、加湿空気清浄機 各2台 ・ノート型パソコン 1台 ・リモート機器 2セット (Webカメラ、スピーカー)	290,000
16	特定非営利活動法人 YSSだいせん	鳥取県西伯郡	地域食堂・障がい者就労支援事業 【新型コロナウイルス感染	就労継続支援B型作業所として、障がいのある利用者とともに大山町内の農家の協力を得て手作り弁当の等の製造・販売を行うとともに、独居高齢者への宅配や地域住民の交流の場としてカフェ、ランチルームを開放している。新型コロナウイルス感染症の予防対策として、非接触型・壁掛型体温計及びアクリル板を整備し、衛生管理の徹底を図ることにより、利用者にも来訪者にもあんしん・安全な活動・交流の場を提供する。・アクリル透明仕切りボード・非接触型体温計	140,000

No.	団体名	住所	決定内容		
INO.			活動名称	活動概要	助成額
17	境地区民生児童委員協議会	鳥取県境港市		例年、境小学校3年生は総合的な学習として、旅行客に対する観光ガイドを行うため、地元の水木しげるロードにおいて地域住民の方々に聞き取り調査等を行い、地域理解と交流の機会としてきた。しかしながら今年は、コロナ禍によりこれまでのような活動ができなくなってしまった。そのため、地元商店街の方々や民生委員の指導・支援を受けながら、子どもたちがイルミネーション(30体)を製作し、それを水木しげるロードに飾り付ける活動を行う。この活動により、子供たちが地域の観光資源について学習するとともに、自分たちの住んでいる地域に愛着を持ち、将来、地域貢献できる子どもを育てると共に安心して暮らせる地域づくりを目指す。また活動を通じて、子供やその保護者に民生委員・児童委員の存在と活動を知ってもらい、身近に親しみやすく相談しやすい関を構築する。	250,000
18	特定非営利活動法人西部ろうあ仲間サロン会	鳥取県米子市		聴覚障碍者の情報源は、テレビ、インターネット、聴覚障碍者専用チャンネルなどを通じた、手話による視覚的情報である。 従来、テレビを皆で囲んで映像に接していたが、新型コロナウイルスへ感染防止対策として、「3密」を避けることが求められていることから、ソーシャルディスタンスを保つため、新たにプロジェクタ(スクリーン投影装置)を導入し、大型スクリーンに投影することにより感染予防対策を徹底する。 なお、大型スクリーンは、既に寄贈を受けている。 ・ビジネスプロジェクタ 一式	250,000